

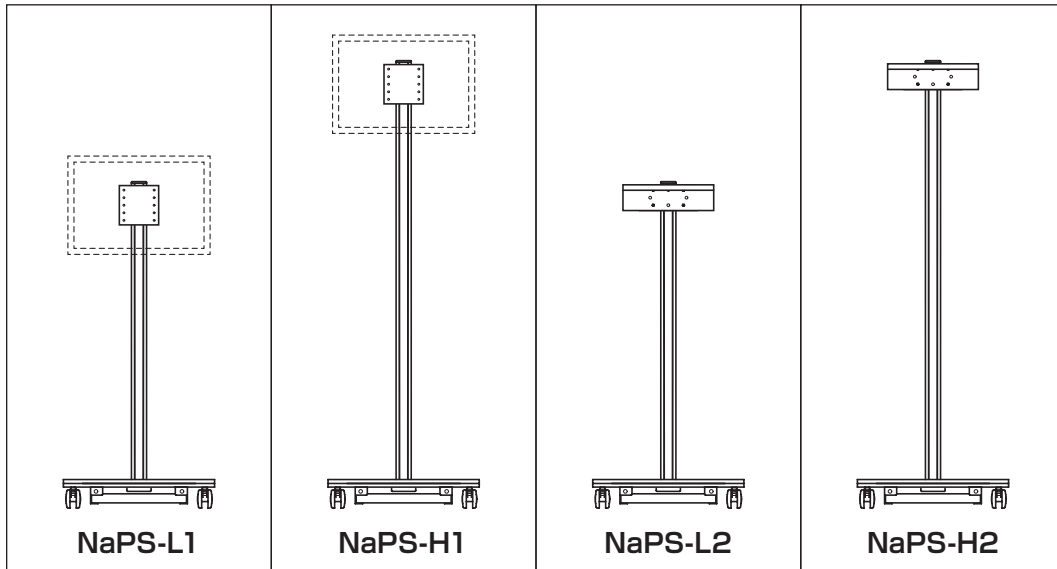
組立説明書

実用新案取得品

保管用

ニューアルミポールシステム
スマートポールスタンド

NaPS-L1 / NaPS-H1 / NaPS-L2 / NaPS-H2



〈仕様〉

型名	取付金具 積載質量 (1個)	カメラ棚 積載質量 (1枚)	機器ボックス 積載質量	総積載 質量	最大外形寸法	本体質量
NaPS-L1	12kg ※	—	5kg	25kg	W500 × D500 × H1078 mm	17.0kg
NaPS-H1	12kg ※	—	5kg	25kg	W500 × D500 × H1478 mm	17.7kg
NaPS-L2	—	5kg	5kg	25kg	W500 × D500 × H1078 mm	16.7kg
NaPS-H2	—	5kg	5kg	25kg	W500 × D500 × H1478 mm	17.4kg

〈オプション仕様〉

型名	積載質量	天板 有効サイズ	最大外形寸法 (操作レバー含まず)	本体質量
NaP-VK1 (VESA100 金具)	12kg ※	—	W130 × D69 × H130 mm	1.4kg
NaP-VK2 (VESA200 金具) (NaP-VK1+LK-200)	12kg ※	—	W226 × D71 × H230 mm	1.9kg
NaP-SC (カメラ棚) (NaP-S+NaP-C)	5kg	W300 × D210 mm	W300 × D289 × H85 mm	2.2kg
NaP-ST (棚板) (NaP-S+NaP-T)	5kg	W450 × D250 mm	W450 × D319 × H85 mm	3.2kg

※ 40 インチ設置の場合は 10kg まで対応

当製品を正しくご使用いただくために、必ず組立説明書をお読みください。また、この組立説明書は大切に保管してください。なお、組立不良、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いませんのでご了承ください。

安全上のご注意

この組立説明書では安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、右記のような表示をおこなっておりますので内容をよく理解したうえで、本組立説明書をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

組立前に

- パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。
- 組み立ての際は、プラスチックドライバーをご用意ください。
また、組み立て作業の間はダンボール箱等のクッションを平らに広げ、床に敷いてご使用ください。
- それぞれのパーツは、正しい取付箇所、取付方向があります。
「組立・取付のしかた」をよくお読みになり、適切な箇所に適切な方法で、組み込んでください。

⚠ 警告

- 不完全な組み立ては、スタンドの転倒事故および積載機器の落下事故等の原因となります。
それぞれのパーツのボルト類は完全に締め付けてください。
- 凹凸のある所や傾斜のある所等、不安定な場所にスタンドをおかないでください。
スタンドの転倒などにより、機器の破損やけがの原因となります。
- 移動の際はディスプレイ・機器等を保持しながら、必ず2人以上でおこなってください。
また、段差のある床での移動はキャスターの破損やスタンド転倒の原因となりますので、おこなわないでください。また、子どもによるスタンドの移動は絶対におこなわないでください。
- ディスプレイにつかまったり、ぶらさがったりしないでください。
スタンドの転倒やディスプレイの破損の原因となります。
- 警告ラベルを製品本体に貼付しておりますので、よくご覧いただきながらご使用ください。

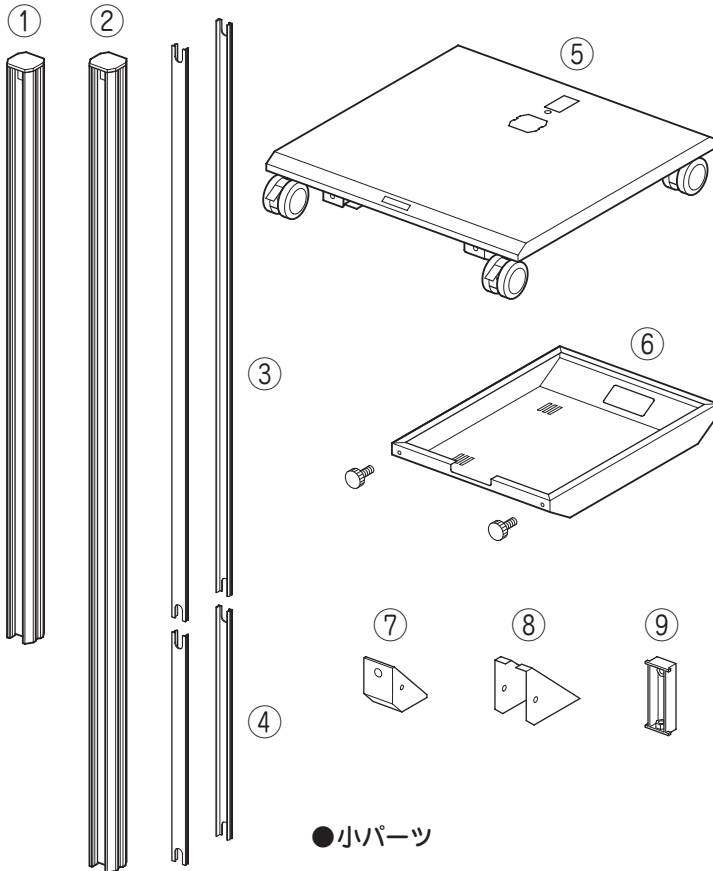
⚠ 注意

- ディスプレイの設置条件等については、必ずディスプレイの取扱説明書に従ってください。
- スタンド本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず2人以上でおこない、ディスプレイを保持した状態で全てのボルトおよび操作レバーを締め付けてください。締め付ける前にディスプレイから手を離すと、ディスプレイとスタンド本体の隙間に手を挟んだり、ディスプレイを傷める原因となります。
- ディスプレイやカメラ、棚板を複数取り付ける場合、必ずディスプレイやカメラおよび棚板に載せる機器の高さ寸法を確認し、各機器が干渉しないように十分に注意して取り付けてください。
- 取付金具をスライドさせて位置調整をする場合は、金具をしっかりと手で保持した状態でおこなってください。
- 載せる機器は仕様欄の総積載質量を超えないようにしてください。
- 移動の際は絶対にディスプレイや棚板を持たず、本体支柱を持って移動してください。
- 設置後は、前側のストッパー付キャスターをロックしてください。
- 当製品はアルミ製品です。取り扱いには十分注意してください。
ぶついたり、衝撃を与えるとキズや破損の恐れがありますので、各パーツの取り付け・取り外しおよび移動の際は、慎重におこなってください。
- 当製品をご使用になっていて、製品のグラつき等を感じましたら、一度設置機器をはずし、各組付ボルトに緩みがないか確認してください。万が一、ボルトが緩んでいる場合は、締め付けなおしてください。

パーツリスト

○出荷には、組んだ状態で梱包されているパーツがあります。(組み込まれている取付ボルトはパーツリストに表示していません)
製品を組み立てる際は「組立・取付のしかた」をよくお読みになり、パーツを一度はずしてから組み立てをおこなってください。

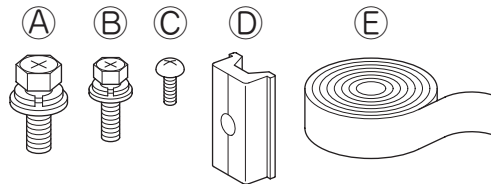
●大パーツ(全機種共通)



No.	大パーツ名	数 (NaPS)			
		L1	H1	L2	H2
1	本体支柱 (1000mm)	1	-	1	-
2	本体支柱 (1400mm)	-	1	-	1
3	本体支柱用モール (1000mm)	2	2	2	2
4	本体支柱用モール (400mm)	-	2	-	2
5	本体ベース	1	1	1	1
6	機器ボックス (出荷時組み込み済)	1	1	1	1
7	三角補強	1	1	1	1
8	補強カバー	1	1	1	1
9	連結金具	1	1	1	1
10	NaP-VK1 (取付金具 VESA100)	1	1	-	-
11	NaP-S (スライドユニット)	-	-	1	1
12	NaP-C (カメラ棚)	-	-	1	1

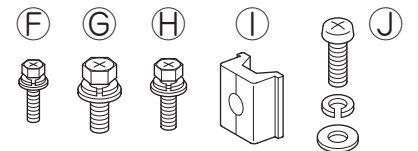
No.	小パーツ名	数 (全機種共通)
A	取付ボルト (M8 × 20)	3 ※
B	取付ボルト (M6 × 20)	6
C	取付ボルト (M4 × 8)	2
D	スライドナット (50mm)	2 ※
E	機器保持用マジックベルト	1

●小パーツ



※ A 取付ボルト (M8 × 20) 2本、D スライドナット2個は下記オプション以外を取り付ける場合にご使用ください。

No.	小パーツ名
F	ディスプレイ取付ボルト (M4 × 14)
G	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 14)
H	取付ボルト (M5 × 12)
I	スライドナット (30mm)
J	雲台固定用ボルト・SW・W (1/4-20UNC × 1/2inc)



⑩ NaP-VK1 (取付金具 VESA100)

〈小パーツ〉 F 4本 同梱

⑪ NaP-S (スライドユニット)

〈小パーツ〉 A 2本 / B 1本 / C 4本 / D 2個 / J 1セット 同梱

⑫ NaP-C (カメラ棚)

〈小パーツ〉 A 2本 / E 1本 / H 4本 / I 2個 / J 1セット 同梱

⑬ NaP-T (棚板) ※別売オプション

〈小パーツ〉 A 2本 / E 1本 / H 4本 / I 2個 同梱

⑭ LK-200 (追加金具 VESA200) ※別売オプション

〈小パーツ〉 F 4本 / G 4本 / H 6本 同梱

組立・取付のしかた

- 組み立てをする際は、ご使用の機種に該当する項目をお読みください。

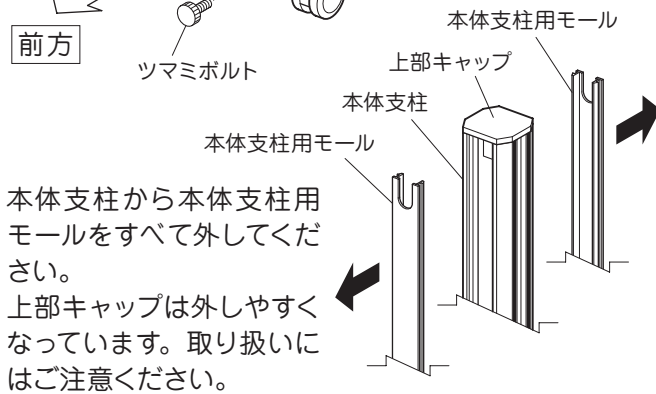
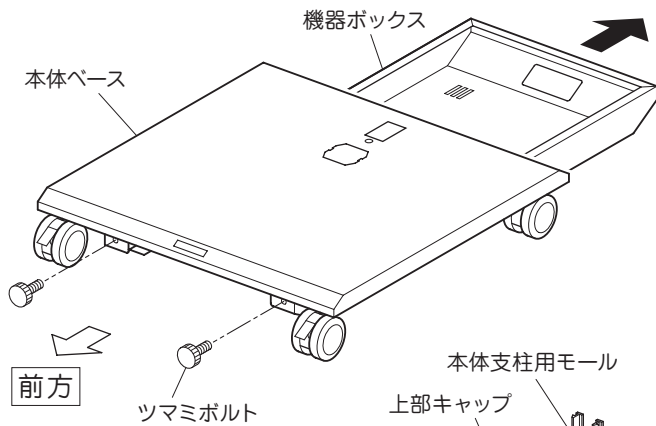
⚠注意

- 取付ボルトは完全に締め付けてください。
 なお、取付ボルトは必ず真っすぐにねじ込んでください。斜めに締め付けると、ネジ山が壊れて不完全な組み立てになり転倒事故等の原因になります。

～ 組立をおこなう前に～

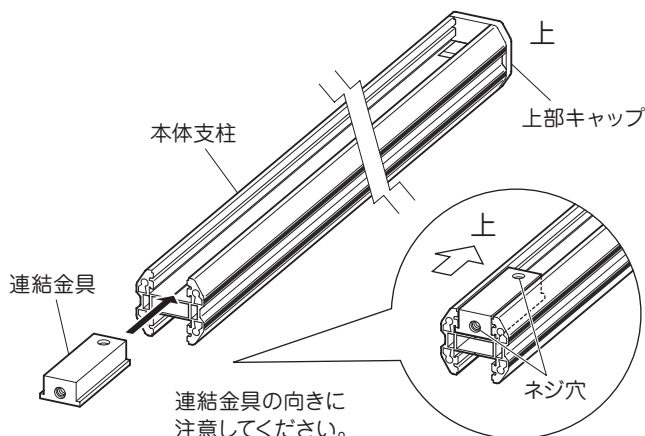
出荷時は本体ベースの底面に機器ボックスが、本体支柱に本体支柱用モールが組み込まれています。

本体ベースの前面からツマミボルトを取り外し、機器ボックスを後方にスライドさせて本体ベースから取り外してください。取り外したツマミボルトはなくさないように注意してください。

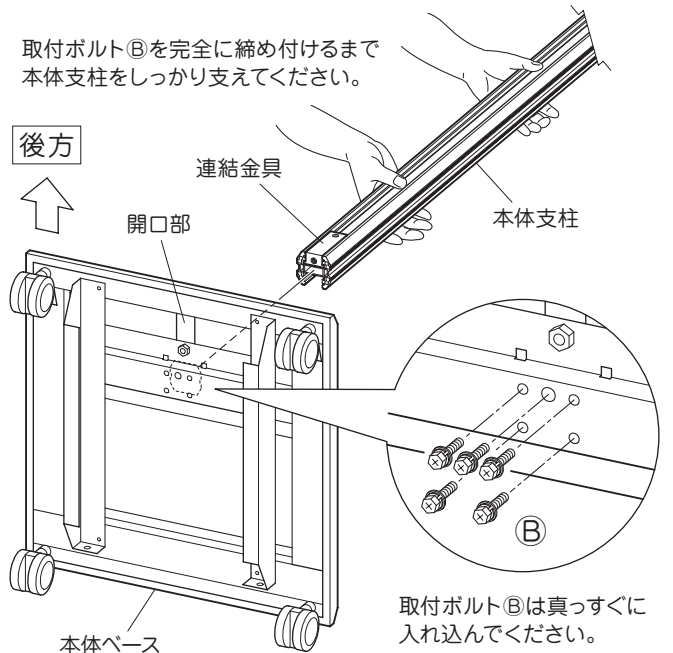


1 本体支柱と本体ベースの取付

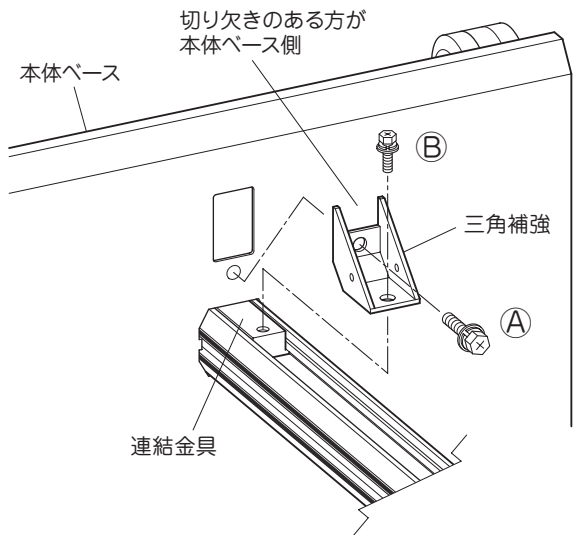
- ① 本体支柱の溝に連結金具を入れ込んでください。



- ② 本体ベースと垂直になるように本体支柱を差し込んでください。
 この時、①で入れ込んだ連結金具が本体ベースの開口側を向くように差し込み、取付ボルト⑤5本で仮止めしてください。



- ③ 本体支柱に入れ込んだ連結金具に対して取付ボルト⑤1本、本体ベースに対して取付ボルト④1本で三角補強を仮止めしてください。
 この時、三角補強の向きに注意してください。



⚠注意

- 本体ベース底面と本体支柱が垂直に取り付いていることを確認してください。垂直に取り付いていないと事故等の原因となります。

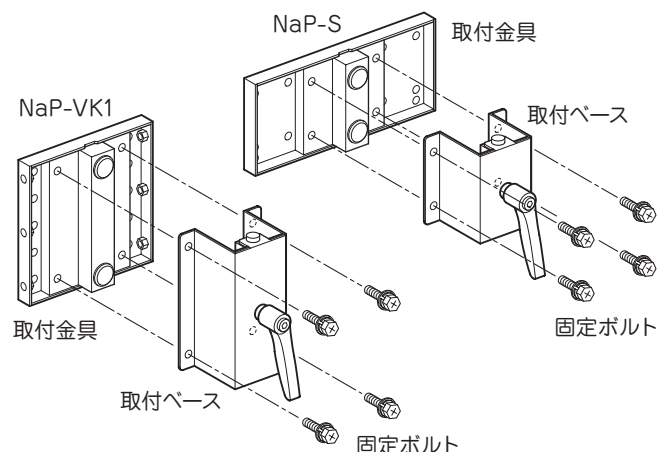
- ④ ②で仮止めした取付ボルト⑤5本を完全に締め付けてから、③で仮止めした取付ボルト④1本・⑤1本を締め付けて固定してください。

組立・取付のしかた

2 取付金具 (VESA) と各オプションの取付

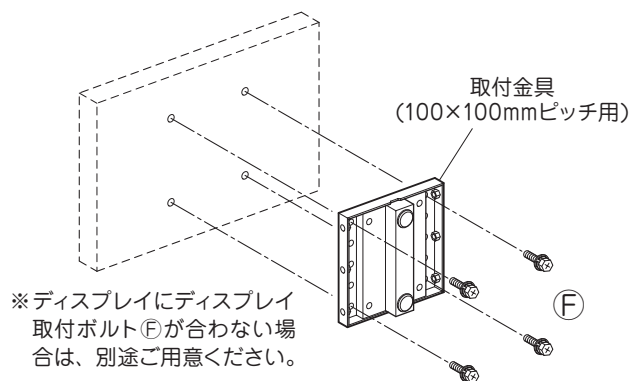
～ 組立をおこなう前に～

図のように NaP-VK1 または NaP-S の固定ボルト4本をはずし、取付金具を取付ベースから取り外してください。取り外した固定ボルトはなくさないように注意してください。

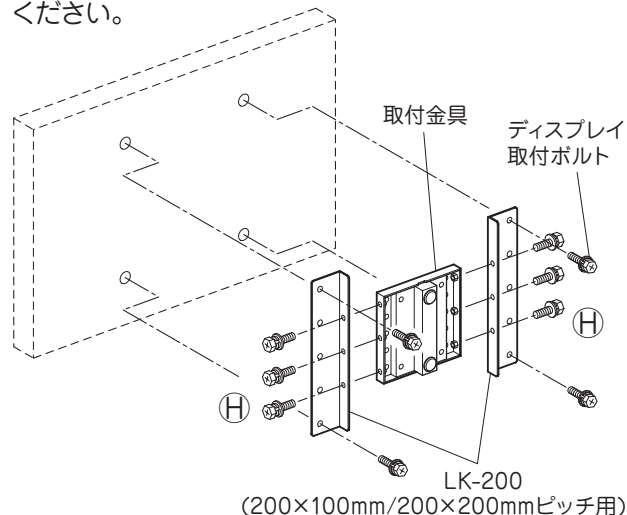


【取付金具 (VESA) とディスプレイの取付】

● NaP-VK1 の取付金具を、ディスプレイ取付ボルト⑥4本でディスプレイ背面に取り付けてください。



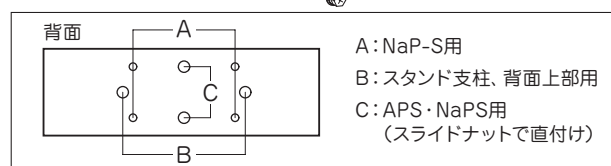
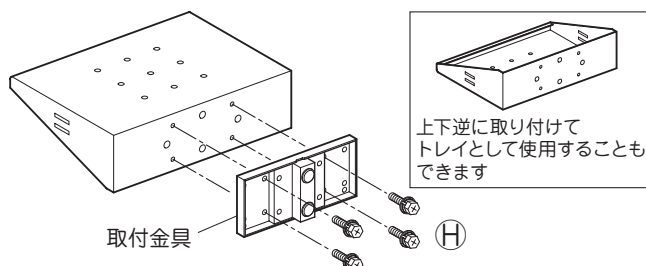
● LK-200 をご使用の際は、取付金具の両側に LK-200 を取付ボルト⑧6本で固定し、ディスプレイ背面にディスプレイ取付ボルトの中から最適なボルトを選び、取り付けてください。この時、LK-200 の向きに注意してください。



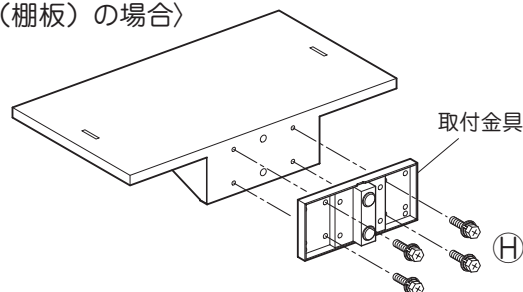
【各オプションの取付】

● NaP-S の取付金具に、取付ボルト⑨4本で各オプションを取り付けてください。

〈NaP-C (カメラ棚) の場合〉



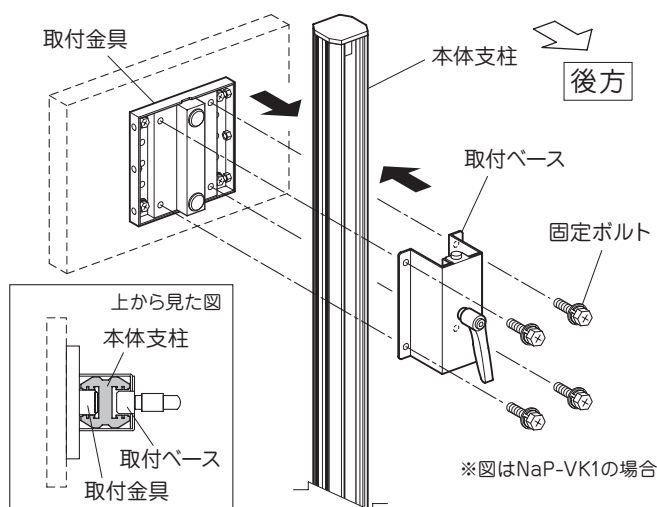
〈NaP-T (棚板) の場合〉



3 取付金具 (VESA) ・各オプションの本体支柱への取付

(必ず2人以上でおこなってください)

① 図のように2で取り外した取付ベースを本体支柱背面の溝に差し込み、ディスプレイやカメラ棚・棚板等を取り付けた取付金具を前方から取付ベースの固定穴に合わせ、事前に取り外した固定ボルト4本で締め付けてください。



⚠ 注意

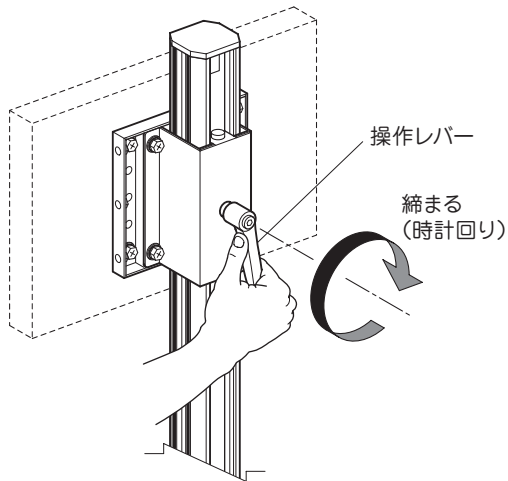
● 取り付ける際は、取付ベースおよび取付金具をしっかり手で保持した状態でおこなってください。

組立・取付のしかた

- ② 取付ベース背面の操作レバーを時計回りに回して、しっかりと本体支柱に固定してください。

⚠注意

- 操作レバーで本体支柱に固定するまでは、取付金具をしっかりと手で保持してください。



4 高さ調整のしかた

(必ず2人以上でおこなってください)

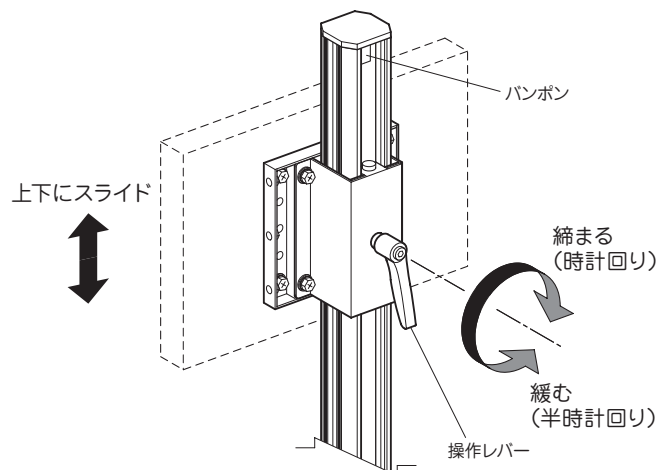
⚠注意

- 高さ調整をおこなう際は、取付金具をしっかりと手で保持した状態でおこなってください。
- 取付金具を複数台使用する場合は、ディスプレイやカメラ等の機器同士が干渉しないように注意してください。

- ① 取付ベース背面の操作レバーを半時計回りに回して固定を緩めてください。その際、操作レバーは取付ベースから完全に外さないでください。

- ② 取付金具または各オプションを手で持ち、任意の位置にスライドさせてください。

※ 支柱最上部にバンポンを貼付していますので、それ以上金具を上へスライドさせないでください。



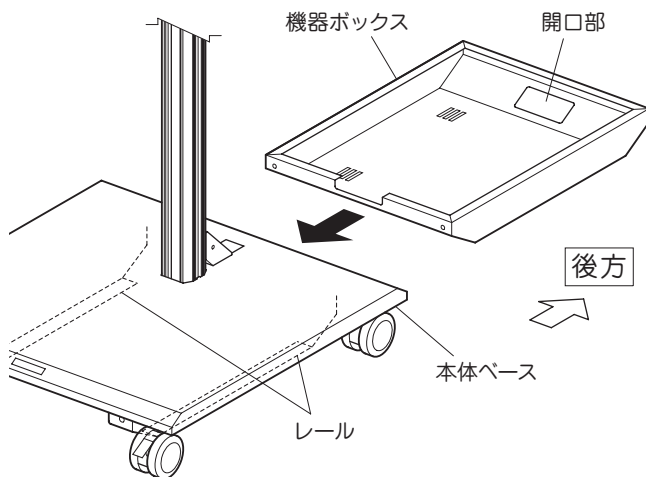
- ② 調整後、操作レバーを時計回りに回して、しっかりと本体支柱に固定してください。

5 機器ボックスの本体ベースへの取付

機器ボックスに配線処理の必要な機器を収納する場合は、次ページの「配線処理のしかた」を先にご覧ください。

※ 機器ボックスに機器を収納する場合は、付属されている機器保持用マジックベルト®をお使いください。

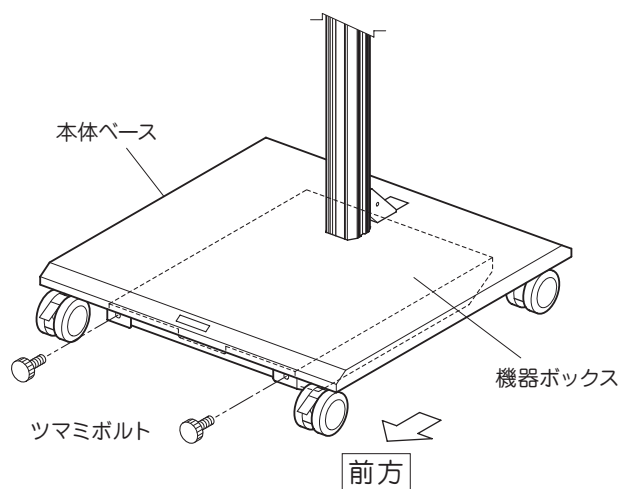
- ① 機器ボックスを本体ベース底面のレールに合わせ、背面側からスライドさせて収納してください。この時、機器ボックスの前後向きに注意してください。



⚠注意

- 機器ボックスを収納する際、手や機器の線材が本体ベースとの隙間に挟まれないよう注意してください。

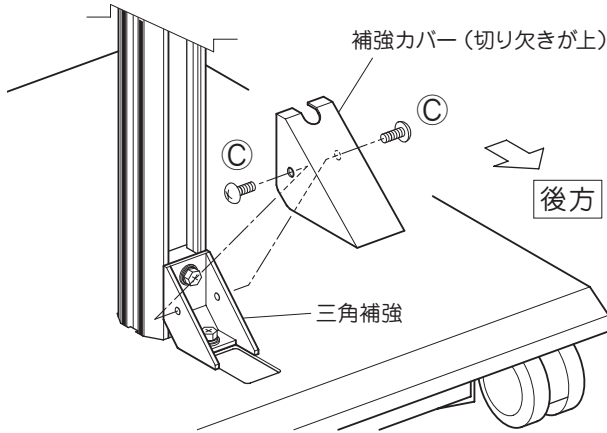
- ② 本体ベースの前面から「組立をおこなう前に」で事前に取り外したツマミボルト2本で、機器ボックスをレールに固定してください。



組立・取付のしかた

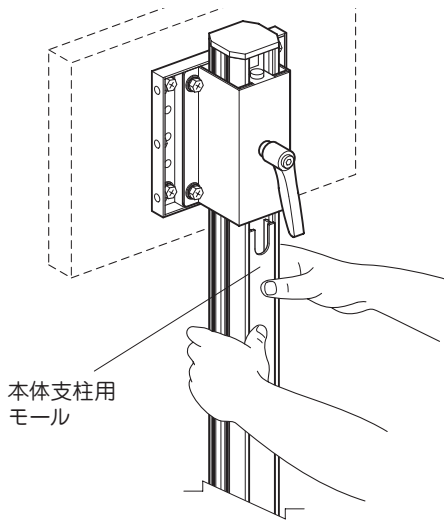
6 補強カバーの取付

- 1 で取り付けた三角補強に補強カバーを取付ボルト ©2本で取り付けてください。
この時、補強カバーの向きに注意してください。



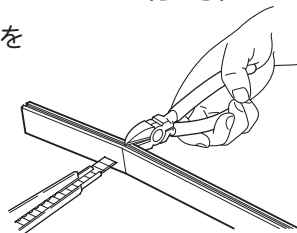
7 本体支柱用モールの取付

- 事前に取り外していた本体支柱用モールを必ず組み込んでください。本体支柱用モールを組み込むことで、スライド幅が制限できます。(落下防止)
- 取付金具・各オプションを設置しているため、本体支柱用モールのサイズが合いません。サイズや配線、スライド幅を考慮し、カットして組み込んでください。(下記「本体支柱用モールのカットのしかた」参照)



本体支柱用モールのカットのしかた(参考)

- 本体支柱用モール左右の爪をニッパー等でカットします。
- 表面の平らな部分をカッター等で切断してください。

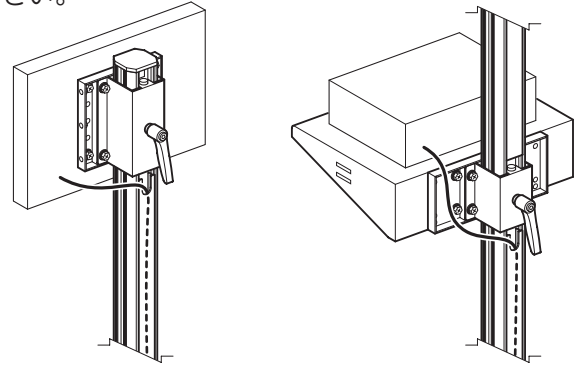


⚠注意

- 本体支柱用モールをカットする際は、必ずサイズを正確に測ってからおこなってください。
- カッター等刃物の使用の際には十分注意してください。

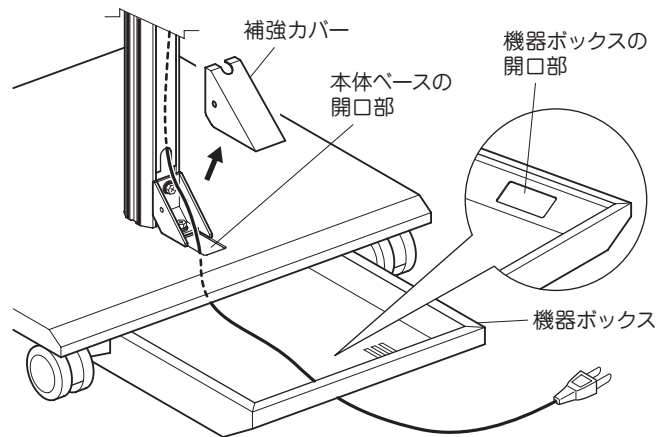
配線処理のしかた

- ディスプレイおよび棚板に載せた機器からの線材は、図のように本体支柱用モールを通して配線してください。



- 本体ベース下にある機器ボックスへの線材は、図のように補強カバーを外し、本体ベースの開口を通して配線してください。

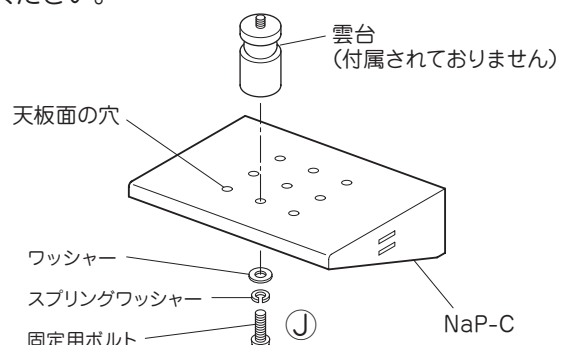
機器ボックスからの線材は、機器ボックス背面の開口から外に出すよう配線してください。



雲台固定用ボルトについて

- NaP-C (カメラ棚) に付属されている雲台固定用ボルト①は、必要であれば天板面のいずれかの穴を利用して雲台やTV 会議カメラを固定設置することができます。

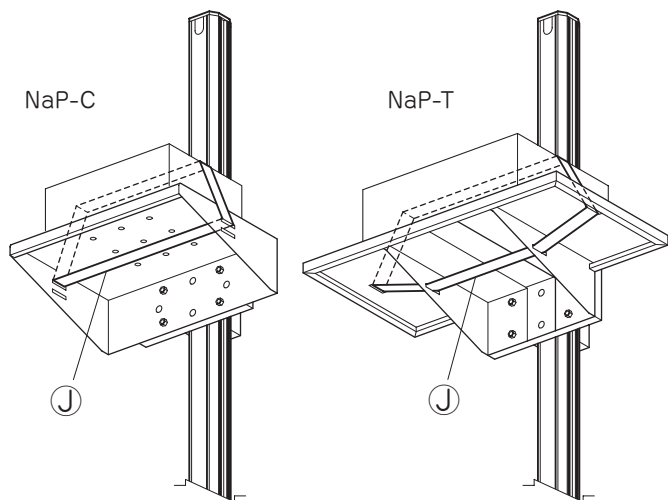
その場合、取り付ける雲台・TV 会議カメラの取付穴径・深さを確認してから取り付けてください。ボルト①が仕様合わない場合は、雲台・カメラを破損させる可能性がありますので仕様に合うボルトをご用意ください。



組立・取付のしかた

機器保持用マジックベルトについて

- NaPS 本体・NaP-C (カメラ棚)・NaP-T (棚板) には、機器保持用マジックベルト⑥が付属されています。機器の固定や落下等の防止にご利用ください。



※下側から見た図

取付金具・各オプションを本体支柱に直接固定して使用する場合

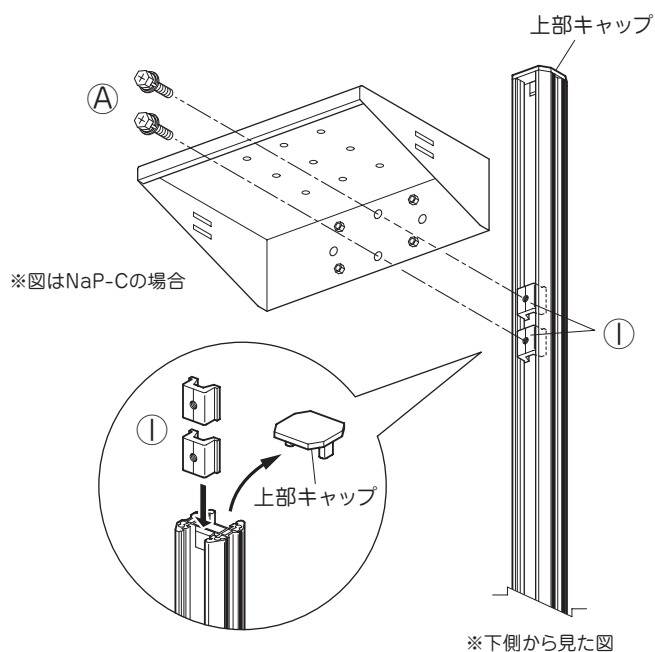
【ディスプレイの場合】

- 別売オプションのVK-N1 をご使用ください。ディスプレイ首振りおよび傾斜設置が可能です。(取付方法はVK-N1の「組立説明書」参照)

【各オプションの場合】

- NaP-C (カメラ棚) および NaP-T (棚板) に付属している取付ボルト①2本、スライドナット (30mm) ①2個を本体支柱上部のキャップを取り外し、上から入れ込み図のように取り付けて固定してください。

その他オプションは、付属している取付ボルト①2本とスライドナット (50mm) ①2個を使い、同様の方法で取り付けてください。



※下側から見た図

*仕様・外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

販売店名

株式会社 共栄商事

- お問い合わせは各営業所まで.....
- 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-17-7 ☎ 03-3719-2411 FAX 03-3719-2882
- 〒003-0806 札幌市白石区菊水 6 条 2-6-30 2F ☎ 011-824-2811 FAX 011-824-2812
- 〒980-0011 仙台市青葉区上杉 4-5-22 ☎ 022-263-0963 FAX 022-263-0910
- 〒464-0858 名古屋市千種区千種 3-30-20 柴田ビル ☎ 052-732-7441 FAX 052-732-7477
- 〒540-0021 大阪市中央区大手通 2-2-13 2F ☎ 06-6946-1421 FAX 06-6946-1435
- 〒730-0051 広島市中区大手町 3-9-13 松永ビル ☎ 082-541-5321 FAX 082-541-5325
- 〒812-0015 福岡市博多区山王 1-8-35 岩瀬ビル ☎ 092-472-3865 FAX 092-472-3866

- 本社
- 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-17-7